

ソマリア通信

ソマリアを支援する会

〒514 津市博多町5-59

電話 059-224-7073

紫陽花の美しい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。隔月発行予定のソマリア通信第2号ができましたのでお届け致します。

ソマリアは、日本人には馴染みのうすいイスラム教の国ですが、世界には宗教の知識抜きでは理解できにくい国がたくさんあります。さきごろ、時事通信は英国サンデー・タイムズの記事を、シンガポールの千野境子さんはマレーシア国ストレーツ・タイムズ紙の記事を次のように伝えています

英国があと5年でイスラム教国に?

【ロンドン=時事】ロンドンに本拠を置くキリスト教系の慈善団体・クリスチャン調査協会が調べたところによると、英国では1992年～1994年の間に、イスラム教徒が毎年約32,000人の割合で増加したが、教会に通うほど熱心なクリスチャンは年間約14,000人づつ減少した。このため2002年にはイスラム教が優勢に転じるというのだ。国教会主教のひとり「イスラム教の魅力のひとつは、人種や社会の公平を訴えていることにある。国教会もこれを学ぶべきだ」とコメントしている。

ミス・コン出場で逮捕

【シンガポール=千野境子】マレーシアでは、このほど「ミス・マレーシア」コンテストが開催されたが、出場した3人のイスラム教徒女性が逮捕された。これは現地のストレーツ・タイムズ紙が報じたもので、水着姿で身体を人目にさらしたことがシャリア法（イスラム法）にふれるとの理由で、18歳、19歳、23歳の3人がセラランゴール州警察に逮捕された。

日本の常識は世界の非常識、世界の常識は日本の非常識とよく言われますが、世界の3大宗教のひとつであるイスラム教を理解することが世界を理解し、ひいてはソマリアを理解することにもつながると思いますので、時々こうした記事なども紹介していきたいと思います。

イスラム教とは

ユダヤ教、キリスト教と同じく、旧約聖書を原典（聖典）とする“唯一絶対神”信仰の宗教。信徒数10億人（中近東、ブルネイ、インドネシア、マレーシア、バングラディシュ、パキスタン、アフリカ北部など）。唯一絶対神をアラーと呼ぶ。ユダヤ教、キリスト教ではヤハウェ（エホバ）。

アラーとは①唯一なる神②永劫不滅の存在③子もなく親もない（ゆえ神を「父なる神とは言わないし神の子も存在しない）④姿も形も色もなく従って人間の目に映ることなく宇宙に備えるもの（偶像崇拝禁止）。

マホメットとは最後にして最大の預言者。神の子ではなく単なる人間の子。40歳のとき、天使ガブリエルが現れ神の啓示を受ける。

コーランとはイスラム教のもっとも重要かつ神聖な「聖典」。神がマホメットを通じて啓示された書。

本当の信仰心とは、アラーと、最後の審判の日と、諸天使と、聖典と預言者たちとを信仰し、大事な財産を親類縁者や孤児、貧民、また旅路にある人や乞食に分け与え、因われの奴隷を買い戻して解放し、礼拝の務めをよく守り、快く喜捨を出し、いったん約束したことをきちんと守り、危急の時に臨んでも毅然として耐えて行くことである（コーランより）。

◇礼拝（サラート）＝1日5度 ◇断食＝イスラム暦ラマダン月（第9月）の30日間にわたって行われる（断食は日の出から日没まで） ◇食事＝豚肉、酒、タバコは禁止 ◇一夫多妻＝夫は妻を4人まで持つことができるが、妻を公平に扱わなければならないため、多くの人は一夫一妻である。離婚は自由。

『ソマリアの少女の写真を見て』

滋賀 山下千里さん

4月13日、私が子供を寝かしつけようとしていた時のことです。ふと耳に「ソマリア」という言葉がテレビから聞こえてきて、隣の部屋から顔を出してみると、名前は覚えていないのですが、ある写真家がソマリアで写した少女が画面に出ていました。その少女の顔はアップでした。

なぜ彼がその写真を撮ったのかというと、その少女の真っ直ぐな目、何かを訴えようとしている目が印象的だったので、、、というようなことを言っていました。

私も、その少女に私の心の中まで見られているように思うくらい真っ直ぐな目、純粋な目、そしてその中にも強さが見られる目に、今の自分が恥ずかしいような思いになりました。その少女は、私たちに“かわいそう”と思わせるような目では決してありませんでした。強さを教えてくれるくれるような目のように私は感じました。

明日へのことは

人間と人間との間柄には愛よりほかの財産はない

—B・アウエルバッハ—

19世紀のドイツの文学者

億兆の富を持ったものが死んだ。彼は一銭もあの世に持っていきができなかった。また膨大な知識の海に涉猟したものが死んだ。深く人を愛したこともなく愛されたこともなく、権力を愛し、権力の座に座った者が死んだ。彼が死んだとき人々は手を叩いて喜んだ、、、

愛を最高の財産としたアウエルバッハの洞察は誠に深い。愛は双方を幸福にする。誰にも奪われない財産がそこにある。